

# 「労働者協同組合の設立後の 意見反映」

2025年1月18日



労働者協同組合  
ワーカーズコープながの

地域づくりを  
仕事にしませんか

# 労働者協同組合ワーカーズコープながのの概要

## 総本部

東北信事業本部（長野市）

中信事業本部（松本市）

南信事業本部（箕輪町） 3事業本部制

就労者数：460名 組合員数：345名

出資金：約9900万 事業高：8億1千万円

設立：1980年8月 創業42年 現場数：60箇所



## 設立経緯

失業対策事業（全日自労運営）の打切りに伴い、働く場を失う。

1980年に長野中高年雇用福祉事業団を発足し、ゼロからの仕事起こしへ！

長野高校のトイレ清掃から「労協ながの」の協同労働のストーリーが始まる。

# ビルメンテナンス事業



- ・県内医療生協（民医連）に加盟する病院清掃やその他介護施設等の清掃管理業務等担う。
- ・ビルメンで約4億の事業高。
- ・国家資格である一級ビルクリーニング技能士8名が在籍。よい仕事を追求。  
積極的に、生きづらさを抱えた若者や障害を持った方々の社会的就労の場を作っている。
- ・駐車場管理、患者送迎、食器洗浄等の業務も受託。



# 児童館・児童センター・児童プラザ

長野市豊野西児童センター・西プラザ 豊野東プラザ(指定管理者制度)

目的:児童福祉法の規定に基づき、児童の人権に配慮し、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすること。



# ながの若者サポートステーション

厚生労働省委託（子ども・若者育成支援推進法）

様々な問題や悩み、困難などを抱えた若者を支援しています。

- ①総合相談 ②カウンセリング ③各種講座
- ④職場見学&体験 ⑤キャリアコンサルティング

⇒ 労協ながのビルメン現場での体験及び就職多数

・2023年度実績

相談件数：3,410件

利用者数：492ケース

サポートネット（中学生から39歳の居場所）

利用者：717名

利用回数：212回



# 和ヶーション

障害のある方が、一般企業に就職することに対して不安があったり、就職することが困難な場合に、雇用契約を結ばずに生産活動などの就労訓練を行っています。



就労継続  
支援B型  
事業所

木曽郡  
木曽町

がんばるぞ〜っ!!

# グループホーム風舎

## ・障害者グループホーム（共同生活援助）（障害者総合支援法）

障害のある方が必要な支援やサポートを受けながら、共同生活を行うことができる住まいです。（木曾地域）



# みのわーれ

・地域活動支援センター（障害者総合支援法）

地域活動支援センターは、障害のある方のサポートをしている施設です。



上伊那郡  
箕輪町 地域活動支援センター

# ワーカーズながの

居宅介護支援事業所(介護保険事業)

要介護認定者に対して、自宅で自立した生活を送るために、居宅サービス計画書(ケアプラン)の作成やサービス調整を行う事業所です。

介護支援専門員(ケアマネジャー)が、本人や家族の心身の状況や生活環境、希望などに沿って、居宅サービス計画書(ケアプラン)を作成しています。

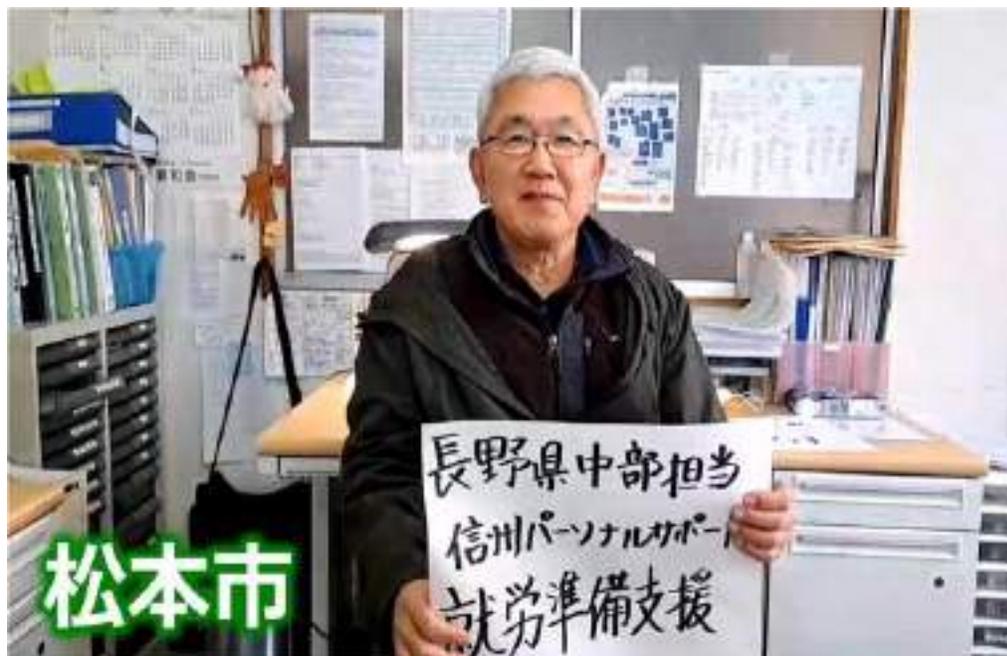


# 就労準備支援

長野県と松本市から就労準備支援（合計3か所）

就労に向けた準備が整っていない者を対象に、就労する準備としての基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援しております。

（生活困窮者自立支援制度）



飯田市



# 日帰り入浴施設管理運営

- ・日帰り入浴施設の指定管理の運営(千曲市健康プラザ)



## ・毎月第一日曜日こども入浴無料dayの実施

公共入浴施設での子ども利用者減少において、子ども（小学生以下）の入浴料無料dayを作ろうとミーティングにて決め、千曲市との協議にて12月より実行することになりました。

こども入浴料を無料にすることで、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん等の家族利用を増やし、世代間でのコミュニケーションの場として頂ける施設を目指していき、子供たちがまた来たいと思う健康プラザにしていき、**地域のコミュニティ広場**にしていきたいと思います。

## ・施設でのイベント

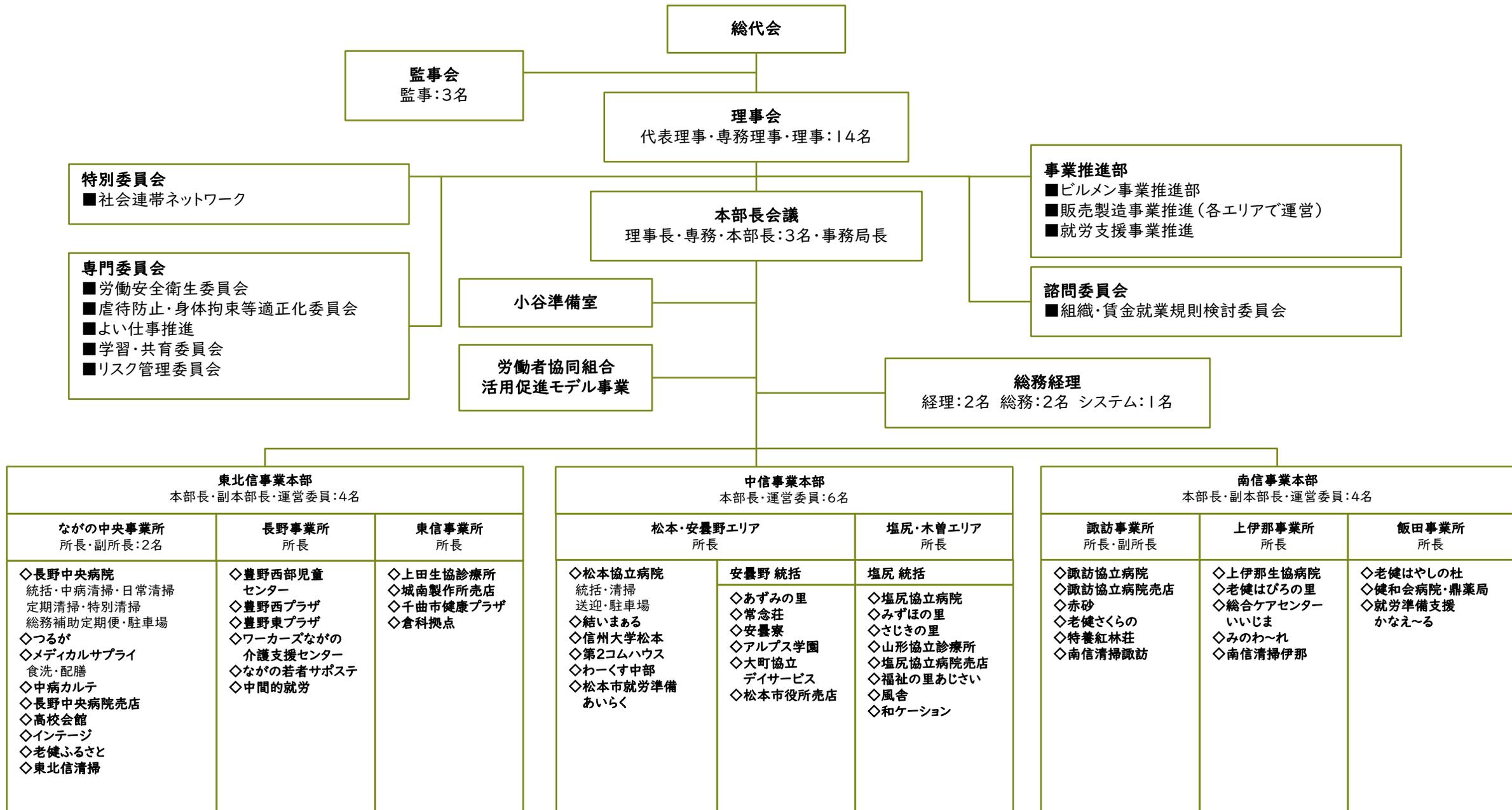
現在高齢者の施設利用が多く、高齢者向けのイベントをしてきました。今年の夏に初めて、健康プラザと同じ地区で行っている**倉科こども食堂**とコラボで寄席講演のイベントを行いました。高齢者から子どもまで幅広い方々に来ていただき大盛況にて終わりました。

子どもたちの感想は、初めての寄席を目の前で見聞きして楽しかったとのことです。新春寄席を2025年1月11日に予定しています。（こども食堂とコラボ）

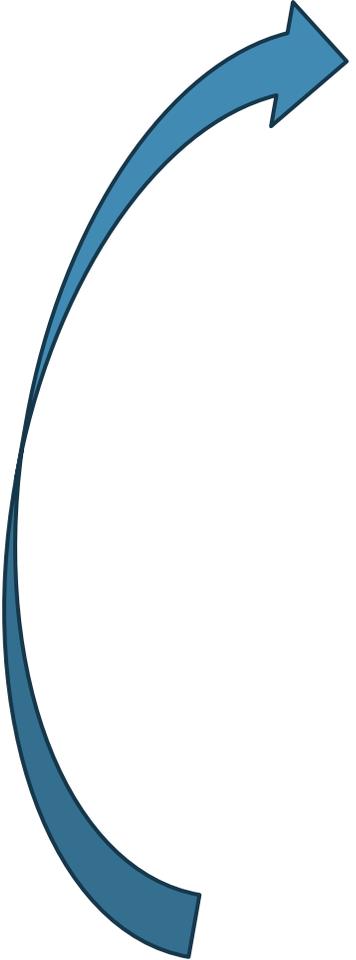
来年度も地域の子どもたちを含め幅広くイベント企画をしていく予定です。



～ 地域づくりを仕事にしませんか ～



# 意見反映



①現場ミーティング

②〇〇事業所会議

③〇〇事業運営会議（事業本部会議）

④三本部長会議

⑤理事会

（各事業本部・専門委員会・特別委員会・事業推進部・諮問委員会）

理事会後

“理事会だより” 作成 組合員全員に配布

そして

① へ

# お掃除ロボ導入

## ① 導入の経緯

清掃業界において人材不足が叫ばれている昨今、人材不足解消に向けた対策として導入を検討し、組織内やメーカーとの話し合い、現場との話し合いを重ね、導入。

## ② 話し合い

お掃除ロボット導入のメリット、デメリットをミーティングの場で共有。

～メリット～

- ・人手不足や人件費高騰への対応が出来る
- ・安定した質の清掃を提供出来る
- ・現場の負担軽減
- ・作業効率の改善

～デメリット～

- ・狭い所、長椅子の下などは対処出来ない
- ・高額である
- ・扱える人がやや限定される

ミーティングの際、メーカーの方でデモをしてもらい実際の実機、動き方など皆さんに見てもらいました。安全面などもお客様に説明させて頂き納得して頂きました。



# お掃除ロボ導入

## ③ 経費について

機械自体は300万を超える費用であり、リースにて月額7万弱。現場経営についてはリース料の支払いでも経営的には圧迫はしない。

## ④ Pudo-ccl という機械はビルメン学習会時の講師であった松本忠雄氏からの推薦機材。

病院清掃や高齢者施設において優れている。例として充電がなくなりそうになった際に最低限の充電をしに戻り残りの箇所を清掃しに行く。人が多い時に清掃ができなかった箇所は後回しにして時間を見計らい、自動で清掃に戻るなど。また、ドライ・ウエット機能を両方備えている。1時間で約700~1000㎡の清掃が可能。愛着が湧くデザイン性。

## ⑤ 現場の意見

募集をかけても中々人が集まらないのであれば機械化するののも一つの選択肢なのではないか。ロボットにその清掃を任せて他の場所、他の作業が出来る。現場の身体的な負担を軽減出来る。狭い所、細かい場所などロボットでは対処出来ない所はあるが、使い方を考えれば効果を充分発揮できるのではないか。常に新しいことに取り組んでいる姿勢を委託元(病院)にアピール出来る。



# 総代会（総会）

◎現場ミーティング 予算・事業計画・年度総括

→ 各事業所で集約

◎各事業本部 各事業本部の事業計画 総括 予算

◎専門委員会・特別委員会・事業推進部 予算・事業計画・年度総括

◎総本部で集約

各地域で地区総会

ブラッシュアップ

# ■信州協同労働推進ネットワーク

2019年7月に準備会を立ち上げ、  
2021年11月29日に設立総会を開催。

長野県

2024年7月 8日 第1回総会 開催  
// 7月31日 第2回総会 阿部知事参加

2024年8月1日  
長野県と一緒に  
労協活用促進モデル事業開始



# 協同労働 × 幸せな職場 = 持続可能な地域へ！

1人1人が互いを信頼し合い、力を合わせ、  
やりたいことをイキイキ・ワクワクと楽しく！

まだ、見ぬ頂きを仲間と共に  
目指していきましょう！

ご清聴ありがとうございました。



そばの花